

# KSKQ

エヌピーオー

# NPOちゅうぶ 通信

つうしん  
ねん がつごう  
2025年5月号



Ayu.

おおさか かんさいばんばく 大阪・関西万博テストランに参加
きべつかいじょうもう な ゆ一えすじえい けんかい 差別解消申し立て U.S.J が見解
あずまよしみ けいせん 東佳実経験からインクルーシブ教育を語る
きんてつ むじんかかくだい きょうぎ 近鉄と無人化拡大について協議しました
しゃかい じんけん さい 社会モデルと人権モデルについて 崔さん
すぎしまゆう ひろしまりょこう い 松島優希の広島旅行行ってきたで～
つうしょ はなみほうこく ことし もり 通所お花見報告～今年は盛だくさんでした

つうしょしんじん 通所新人インタビュー	すきはら 杉原さん
すきはら いち 杉原大地さん	じりふせいかつ 自立生活プログラム
はんぱく い 万博行ってきたよ	ふくながかずひろ 福永一洋
きどみちお へや 木戸通雄の部屋	
マノスタ	
きょうりょく かいひ 協力会費 カンパ	
へんしゅうごうき 編集後記	

# おおさか かんさいばんぱく 大阪・関西万博 テストランに参加 さんか かんどうてき 感動的！ もんたい でも 問題もありました

万博に関する各ユニバーサルデザインガイドライン(整備、サービス、交通)の作成については、当事者参画を果たすことができましたが、細かな詰めやオペレーションまでは参画できていないのが実態です。

4月4日にちゅうぶから、石田さんと堀がテストランに参加しましたので、少しだけ報告します。(文責堀)



↑ 大屋根リングEV 24人乗り  
EV ES 階段がセットで設置

大屋根リングは壮観です。

リングの下は、ベンチやモービルの駐輪場、リング沿いにパビリオンの道案内表示もあります。

場内の食べ物はピンキリで、幕の内弁当などのテイクアウトやコンビニもあるので、ベンチで食べることもできます。

ウォータープラザの夜のイベントを見るのが楽しみです。車いす席の選択ができるように分散配置が実現しました。どう運用されるのかチェックが必要です。

↑ 大屋根リングの黄色の点字ブロック沿いに道案内ピクトがあります。土手を潜ったところにEVがあります。



EVバスは狭い

万博場内を1周するEVバスは、各バスに車いす1台は乗れますか、かなり狭いです。渡し板は床跳ね上げ式ですが、手動です。大きな電動の場合は、別の渡し板を使います。無人運転には障害者は乗れませんね。1回乗車400円、乗り放題は1日千円です。障害者も介助者も割引がありません。問題かなと思います。

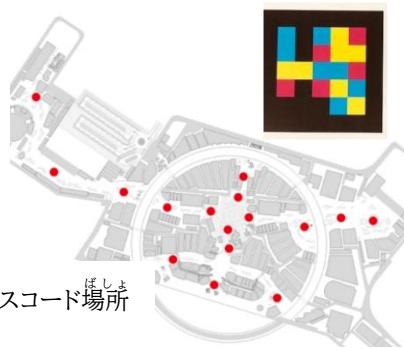


←日本館では、誰でも音声ガイドが利用できるように待ち行列に音声ガイドQRコードが表示されている。多言語対応ができて、文字出力もできる。

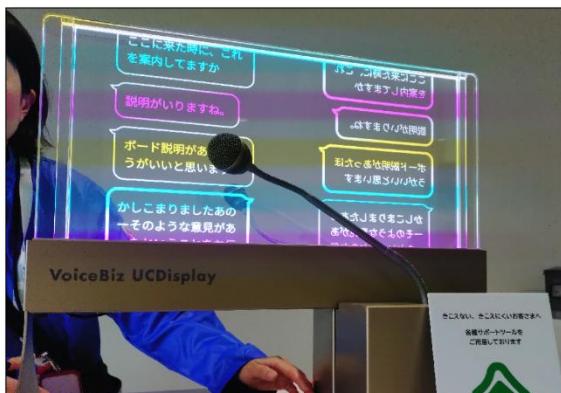
パビリオンは日本館とオーストラリア館に行きました。どちらも楽しめました。日本館のトイレは当事者参画で検討し、いろいろ工夫をしてくれています。また、カームダウンルームもあります。

また、万博の場内と日本館、大阪ヘルスケアパビリオンにはナビレンズが導入されています。

ナビレンスコード場所



←ナビレンス  
視覚障害者の音声情報提供アプリ。コードにセットされた位置や案内情報が提供される



アクセシビリティセンターで、バリアフリーマップ、センサリーマップの配布、車いす貸し出し、対面チャット対応、遠隔手話通訳サービスなど様々な障害者サポートが受けられますが、場所が悪いし、表示が悪くわかりにくいと思いました。東ゲートと西ゲートの場外になっているので、会場を回っていて疲れて車椅子を借りたくなてもわざわざゲートまで行かないといけないのは不便ですね。



↑ローソンのイトインコーナーすべて足が高い椅子になっているのが残念。  
←場内の弁当メニューの一部わりと普通の値段。串カツや寿司などそんなに高くない店もある。

# おおさかふ さべつかいしょうもう た ゆーえすじえい けんかい 大阪府への差別解消申し立て U S Jが見解

## げんじょう たいあう か ジョーズ 現状の対応は変えない

ちゅうぶでは 2019年に 100人で U S Jを楽しむ企画を行い、課題を申し入れました。

しかし、未だに、U S Jは、①電動車いすの手動車いすへの乗り換えを強要する。②障害者に介助者の1対1対応を求める。③緊急時は、自力歩行、階段や段差、狭い通路を逃げる必要があるなどをガイドブック記載し、障害者の利用を難しくしている等があります。現在も利用しにくいのではないかと、昨年4月にちゅうぶ有志で現地調査を行いました。

そして、いくつかの差別と思われる点について、大阪府の差別解消法の広域相談窓口6月に申し立てを行い、大阪府を通じて、U S Jに検討を迫ってきましたが、1年近く経過した3月25日に、U S Jの最終見解の連絡が大阪府からありました。

いくつかの前進点はありましたが、電動車いすをできるだけ乗せないようにするという点は変わりませんでした。また、私たちの声を直接聞いてほしいと、建設的対話も求めてきましたが、個別にお話はしない方針ということで実現しませんでした。この点はとても残念だと思っています。

5月9日に最新の現地確認を行い、今後の対応について検討していきます。(堀)

### フライングスヌーピー

かいぜん  
改善された



○スケールの前に立たないと身長の計測ができないという理由で、車いす利用で低身長の障害者の利用が拒否されることがありました。メジャーで測る合理的配慮を求めるのに前例がないという理由で提供を拒んだことについて申し立てをしました。

かいぜん ゆーえすじえい けつろん りつい ぱあい はか  
改善【U S Jの結論】立位ができない場合は、メジャーで測るようにする。

### ハリー・ポッタ・アンド・ザ・フォーブドウン・ジャーニー

かいぜん  
改善された

○待ち行列(階段を含む)に車いす利用者の介助者を使って並ぶように指示をして、並ぶことができない場合、利用を拒否するということがありました。エレベーターが設置されており、階段を並ばないで済むように合理的配慮の提供を求めて申し立てをしました。

かいぜん ゆーえすじえい けつろん ま じかん わた いーぶい りょう  
改善【U S Jの結論】待ち時間のチケットを渡して、EVを利用してもらう。

### ハローキティのカップケーキ・ドリーム

○車いす障害者3名、介助者2名と、1対1でない人数で行きました。

最初は、避難経路に段差がある場合もあって…とクルーが説明していましたが、勢いで乗れてしまいました。申し立てはしませんでした。



# SING シング

○車いす障害者2名、介助者1名でミュージカルショーの鑑賞にいったところ、障害者1名に介助者1名が付き添うことがUSJのルールなので困ると、クルーに言われ、不當な条件付けに当たると抗議すると、「今回だけ特別に許可する」という扱いだったために、そもそも不當な条件付けをやめてほしいと申し立てをしました。結論としては、クルーの現場判断ということで、介助者がいることが前提という考え方方が変わっていないように思いますので、他のアトラクションも含め確認が必要です。

いちおうかいせん  
一応改善か？



いちおうかいせん ゆ一えすじえい けつろん はんだん かいじょしゃ な か  
一応改善？【USJの結論】クルーの判断で介助者が無くても可。すべての  
アトラクションで障害者1人に介助者1人のルールを定めているわけない。

# ジョーズ

へんこう  
変更なし

○電動車いす3名が電動車いすに乗ったままで乗せてほしいと差別解消法の申し立てをしました。

(Mさん) 電動車いすで乗りたいと言ったら、あれこれと説得が始まり、乗るまでに40分かかった。電動車いすであることが悪いことのように感じて本当に嫌だった。気持ちよく乗せてほしい。遊びに来ているのに台無し。



(Aさん) 電動車いすで乗りたいと言ったら、手動モードにしてクルーが操作することが条件と言われた。本人が運転したら、池に落ちるかもしれない、柱にぶつけるかもしれないと言われ侮辱された。自分で雑踏の中でも安全に運転しているし、董たい電動車いすを手動で動かす方が危険だと説明したが理解してもらえず、乗れなかった。

(Oさん) 緊急時には手動車いすに移乗する必要が絶対に生じるが、座位を保ちながら、手動車いすで避難できるかと言われた。介助者一人の力では難しいと返事をすると、クルーは緊急時には手伝えないので乗車させられないと拒否された。

【USJの結論】現状の対応を変更しない。電動車いすの場合は、サイズが適合するものについては乗車いただけるが、クルーによる手動操作となる。

# ヨッシーの アドベンチャーワールド

○電動車いすのまま乗せてほしいと申し立てをしました。

へんこう  
変更なし



ゆ一えすじえい けつろん げんじょう たいおう へんこう でんどうくるま ばあい  
【USJの結論】現状の対応を変更しない。電動車いすは手動に乗り換えが必要。

# あずまよし み じぶん けいけん きょういく かた 東佳実 自分の経験からインクルーシフ教育を語る

編集(堀):JILのインクルーシフ教育プロジェクトの取組、お疲れ様でした。今日は、東さんがなぜ、インクルーシフ教育の取り組みを大事にしているのか、東さんの学校での経験をもとに語っていただきたいと思います。よろしくお願ひします。

就学通知も来た、普通小学校が当たり前だった



編集(堀):小学校から普通学校だったんですか？

東:入院していたので、6歳から地域の保育所に入りました。

編集(堀):お母さんは地域の学校で育てたいという考え方をもっておられたのですか？

東:普通に就学通知も来たし、普通に地域の学校に行くのが当たり前って思っていて、支援学校というのは考えていなかった。

保育所も最初から理解があって、「お母さんは一人でがんばってきたね。これらからは私たちが一緒に手伝いするからね」と言ってくれた。母は、保育所の出会いがあって、やっと、人を頼ってもいいんだと思って、人前で初めて泣いたと言っていました。

編集(堀):小学校入学前の話し合いはどうでした？

東:小学校も私が入学するのが当たり前という感じで、拒否とかじゃなくて、どういう配慮をさせてもらったらいいかという話し合いだったと聞いています。普通の大阪市立の小学校です。生徒数は少なくて、1学年に一クラスしかありませんでしたが、同じ保育所の子は、2~3人ぐらいでした。

すぐに仲良しになった すごく楽しかった  
編集(堀):保育所や学校は楽しかったですか？

東:すごく楽しかったです。友達もすぐにできました。保育所に入った時に、当時、私は歩いていたんですが、変な歩き方で、身体も小さいし、みんなが「なんでやねん」「なんでやねん」って聞いてきて、私が自分の言葉でいろいろ説明して、すぐにみんなと仲良くなれました。

小学校に上がった時も同じように「なんでやねん？」っていっぱい聞かれていたら、保育所で一緒にいた子が「よっちゃんはね、生まれつきでね…」と代わりに説明してくれました。

その時点で、みんな友達になって、休み時間になつたら、みんなが私の机の周りに集まってくれました。人気者だったんですよ。晴れの日は、みんなが車いすを押してくれて外に出ていました。誰が私の車いすを押すのかって、取り合いでした。

かくれんぼ、おにごっこ、ままごと、とか、よっちゃんルールもあった。走れないから、私が鬼の時は、みんな走らずに大幅歩きにするとか。かくれんぼのときは、みんなの倍の数を数えるとか。先生は一切介入せずに、自然に子ども同士でルールを考えてくれました。めっちゃ楽しかったです。

おにごっこで転倒するほど夢中に  
編集(堀)当時は、ほとんど歩いていたんですか？

東:まだ、半身まひになってなかつたので、車椅子は使っていたけど、教室の中は歩いていました。リレーモ、私はコースを半分にしてもらって歩行器を使って走っていました。

友達が、車椅子を勢いよく押して、カーブで転倒し、

私が車いすから放り出されたことがあって、それ以来、先生が見てない時に、勝手に車いすを押してはダメというルールがつくられて、悲しかったです。

転倒した時は、鬼ごっこしていた時で、「よっちゃん走られへんから、俺がおしてやる」ってやってくれて、鬼から逃げるのに必死で、カーブとか考えてなくて、こけてしまって、押してくれた男の子がメチャクチャ怒られて申し訳なかったです。

**側弯症で手術 復帰後になじめなかつた**  
編集(堀):そういう友達との良い関係はずつと続いたんですか。

東:小学校3年生の時の入院を機に、壊れてしまいました。

側弯症がひどくなって、手術を受けたんですが、失敗されて脊損になってしまいました。歩けなくなつて、トイレも普通にできなくなりました。

編集(堀):2年から3年はクラスは持ち上がりだったんですか。退院して復帰した時に、「あー久しぶり、元気だったー」みたいな歓迎ムードはあまりなかつたんですか?

東:先生は変わったけど、クラスは持ち上がりで同じメンバーだったんだけど、一番仲良かった子が知らないうちに転校していました。

全然歓迎モードでなくて、半年ぐらい会わぬいうちに、雰囲気が大人になって、すました感じだった。手動車いすだったのが、急に電動車いすになつて、クラスメートに押してもらうこともなくなつたものあつたのかな。

私の中では、小学校2年生の友達との楽しい記憶しかなくて、ショックでどうしたらいいかわからなかつたんです。

編集(堀):みんなの輪に戻れると思っていたのに、

かな悲しかったね。

### 自分だけ置いて行かれている感覚

東:私のみんなとの記憶は時が止まっているのに、みんなはどんどん先に行っている感じがして、2年の時に流行っていた遊びはもう誰もやっていないし、2年までは、女子も男子も一緒に遊んでいたのに、女子は女子って、別に遊んでいて、私は女子の輪のなかに入れなかつた。話も合わなかつたし。

前と空気が全然違つていて、全く話しかけられなかつた。「私がいない間にどんなことあつた?」「今は何流行つて色々聞けば良かつたと思うけど、聞く勇気もなくて。



わたくし「私が置いて行かれている感じがしました。

### 私が居ることがクラスの妨げになつていて

東:「私、どうすればいいの」ついつも思つていました。

そういう人間関係の困つた状況に加えて、歩けなくなつたり、できなことが増えて、してもらうことが多くなつたので、「クラスの中で私が居ることがみんなの妨げになつてゐるんじゃないかな」って、自分で自分を責めなつたんです。

一番嫌だったのが掃除の時間で、歩けなくなつてできることがなくなつて、車椅子に座つてみつたら邪魔になるだけだし、みんなにジャマって思つてゐると感じてひとりでふさぎ込んでいました。なんかできないかなつて、考えたのが、黒板消しとか、溝の掃除、その仕事を考え付くまでは本当にしんどかったです。

なかよし学級にこもつて過ごす

東:5年生以降は、なかよし学級(特別支援学級)でこもって、原学級で過ごさない時間も増えました。チャイムが鳴っても、支援学級から出ていけなくて、「ココに居たいと」先生に頼んでいましたが、一方で「クラスのみんなは、私のことどう思うやろ」って、とても気になっていました。

編集(堀):当時の大阪市は原学級保障だから、籍は特別支援学級でも、チャイムが鳴るとみんな原学級に帰るという状況ですよね。

東:知的障害の男の子と私の2人だけが支援学級だったので、2人で支援学級にいることも多くなりました。



いきいき(大阪市の学童保育)はずっと参加していて、低学年の子が「よっちゃん。よっちゃん」って慕つてくれたり、学童のアルバイトのお姉さん、お兄さん

と話をするのが楽しかった。昼間の授業が嫌で、早く放課後にならないかなあって思っていました。

### 訪問看護も付き添って修学旅行

編集(堀):トイレとかは介護が必要だったの?

東:下半身不随になってから、カテーテルを入れるようになり、訪問看護さんが午前中とお昼に学校に来てくれて、休み時間に導尿してくれていました。

編集(堀):修学旅行とかはどうしていたの?

東:修学旅行に非常勤の看護師を単発で雇って、付き添ってくれたので、親同伴とか全くなく、同じように参加させてもらいました。

### 友達関係の学校側のサポートは?

編集(堀):小学校の時は、人間関係が特に大事やと

思うけど、親密でない人間関係に変わった原因は何だと思いますか。

支援学級担当の先生がクラス全体を見て、障害児と周りの子のコネクション役になってくれたらいいけど、支援学級担当が障害児にべったり付いていて、周囲の子どもたちとの人間関係が取りづらくなるとかという問題をよく聞きますが、東さんの場合はそういうことはありませんでしたか?

東:支援学級の先生は、周囲の子と私との人間関係には全くタッチしてなくて、ほったらかしだったんですよ。

編集(堀):どうしたら、普通の友達関係になれるか、一緒に考えたり、サポートしてくれたりすることもなかつたんですか?

友人関係で悩んでいることを知られたくない  
東:私は、友達関係で悩んでいることを大人に知られることが嫌だったんです。知られたら、親に連絡帳で知らされて、親が心配するって思っていたんです。親を悲しませたくなかった。だから、親には、「友達と仲良くしているよ、学校は楽しいよ」って、家に帰って話をしていました。

編集(堀):私も普通学級の障害児として育ったから、障害児としての気持ちがよくわかる。親が心配するのも嫌やし、親が学校に相談とか関与しにくるのもすごく嫌ですよね。

大丈夫なフリをして、自分で抱え込まないとしょうがないことが多い。辛いよね。  
本当は、そういうしんどさも親にも先生にも話せたらいいけど、難しいよね。

### 夢はスクールカウンセラーになること

東:親にも言えない、先生にも言えない、自分なんか迷惑な存在で、普通学級にいてもジャマな存在っていう自己否定感が強くて、どうしようもなかった。

本当は学校に行きたくもなかった。

こういう経験があるから、悩んでいる子どもの力になりたいという想いがあった。当時の夢はスクールカウンセラーのことでした。  
私と同じように学校に居場所がないで、悩んでいる子の話を聴いてあげたいと思ったんです。

東：でも、親に気づかれないようにしてきたつもりなのに、卒業式の日にバレてしまいました。



卒業式が終わってから、カラオケに行くという話があったけど、私は一切きかされていなくて、仲間外れにされていて、卒業式の日にお母さん

同士の会話で「この後は、よっちゃんも行くやろう」って話になって、お母さんに「あんた聞いてなかったん、それハミゴ（仲間外れ）やん」って笑われました。ずっと隠していたのに最後にバレてショックでした。

### 女子はカースト制

東：もう一つショックな事があった、6年生の時でした。女子ってカースト制なので、ランクがあるんです。頂点、真ん中、下ってあって、トップの女子の足を車椅子で踏んでしまったんです。「ごめん」って言ったのですが、その子に聞こえてなくて、「あいつ、足踏んだのに謝らなかった」って怒っていたと後で人から聞きました。

編集(堀)：カースト制って感じる上下関係は何年ぐらいでできるの？

東：私が退院した3年生のころにはもうありました。人気者がトップになる。その子に嫌われたら終わり。

いや嫌やけど、みんなトップの子の言うことを聞くみたいな関係があります。

編集(堀)：東さんの人間関係のベースが小学校で作られたとしたら、苦労したのですね。傷つきも多かったんだろうし。

### 障害者として、どう生きていけばいいのか

東：小学校時代はいつも人目を気にしていたし、自分の存在価値も見出せなかった。将来の不安も大きくて、放課後は、ずっと、パソコンで色々検索して将来のことを独りで悩んでいました。「障害者」「就労」みたいな検索をしていました。

編集(堀)：障害者として、どう生きていったらいいんだろうという悩みも深かったんですね。

東：食べていかないといけないので、車椅子での仕事とか調べていた。でも、子どもの検索なのでじりつせいかつしてしまった。自立生活している障害者にはたどりつけなかった。

編集(堀)：学校の勉強は好きでした？

東：小学校三年生のときに半年入院した遅れもあったと思うけど、あまり好きではありませんでした。2年までは好きだったけど、3年生からは、割り算とかわりあいで出てきて、ついていけなくなりました。

編集(堀)：中学校はどうでしたか？

東：他の小学校とかも合流して、保育所で一緒だった子も合流したので、少しましでした。

### 長期の休みにサポートがほしかった

編集(堀)：普通学校での生活で、もっと合理的配慮があればよかったのにと具体的に思うことはありますか？

東：3年生の時の入院がなかったら、私は普通学校

でうまくいっていたと思うのです。だから、長期で休まないといけない場合の人間関係を継続できるサポートとかがほしかったです。

私が、長く休んで手術して、しかも、失敗して半身不隨になつたことをどんなふうにクラスメートに伝えてくれたのかわからないけど、「可哀そうな子」として伝えたら、みんなもどう関わつたらいいのかわからなくなつただろうと思う。もっと、ウェルカムな雰囲気を作つていてほしかった。

### 気持ちを聴いてもらえる場がほしかった

東: あとは、「私って、迷惑じゃないですか？ どうすれば、一緒にやれますか？」とか、自分の気持ちを聴いてもらえる場がほしかった。

編集(堀): 大学に障害者学生サポートセンターがあるように、クラスメートとか先生とかと違う立場で客観的に話を聴いて相談できる場所があればよかったです。

### 特別扱いと言われると助けを求めるられない



ことがあれば、「あの子だけずるい」、「なんで特別扱いなの？」って声が出るクラス全体の雰囲気があったので、障害児だけの問題でなく、クラス全体の問題もあったと思います。

編集(堀): 桜塚南小学校の実践では、インクルーシブ教育って、障害児だけに合理的配慮をするのではなく、みんなが大事で、みんなに必要な合理的配慮をするのが大事って言っておられましたね。その逆で、みんなに合理的配慮は行いませんという実態で、問題だったということですね。

東: 「〇〇ちゃんだけ、ずるい」って、いつも声が挙がっていて、私が助けを求めて同じように「特別扱いするい」って言われると思うと、何も言えなくなっていました。

### もうどうでもいいやんって思った

東: 小学校の時は、ある時から、クラスの反応なんてどうでもいいやんと思うようになって、授業もサボりたいときはサボるようになりました。

媚を打ってもこの子らが仲間にしてくれるわけでも私は何かしてくれるわけでもないしと思うと、期待をしなくなつて、どうでも良くなつた。

編集(堀): 期待をして、受け入れてもらえないのは辛いものね。「どうでもいいねん。この子らは。」そう思つて東さんは自分を守るしかなかつたのかな。自分がからシャットアウトしたら、楽やもんね。いろいろ苦労したんだね。

東: それを思えるようになってから、特別支援学級にいることが多くなりました。

### 健常者ってめんどくさい

編集(堀): 中学の人間関係もしんどかったの？

東: 中学校は大分マシだったけど、部活を通じて仲良くなつた子と修学旅行の直前に喧嘩をして、沖縄の修学旅行が台無しになりました。私が車いすだからとか全然関係がない、その年頃の女子にありがちな、「悪口を言っていた」という誤解でイザコザしていただけなのですが、もう嫌になつて、「健常者めんどくさいって」思ったんです。

### 編集(堀): 健常者だからめんどくさいの？

東: 今思えば、健常者だからでないと理解できるのですが、当時の私の気持ちの上では、「嫌われないように気を遣つてているのに何でこんな揉め事になるんだろう、健常者めんどくせえ」みたいな感情になりました。

ました。

わたし きら  
私は嫌われたくない思いが強すぎて、その子とも  
ほんね おも  
本音でしゃべって、分かり合うことができていなかつ  
たと思います。

けんじょうしゃ にんげんかんけい じしん しえんがっこう  
健常者との人間関係に自信がなく支援学校へ  
へんしゅう ほり ふつうがっこう にんげんかんけい むずか  
編集(堀):普通学校で、人間関係が難しかったとい  
うことで、高校は特別支援学校を選んだの?

あずま こうこうせいかつ ねんかん けんじょうしゃ いつしょ す  
東:高校生活の3年間を、健常者と一緒に過ごすこ  
とが私にできるのか、自信がなくなっていました。  
べんきょう いや がっこう せんせい そだん  
勉強も嫌で、なかよし学級の先生に相談しました。

もうがんばるのはやめよう



ちが ちがって、普通にしゃべる子も、ギャルの子もいて、  
ふつう おも  
普通やんって思えました。  
いま まわ き つか いつたん  
今まで、周りに気を遣ってがんばってきたので、一旦  
がんばるのを止めようと思いました。勉強の学び直  
しができるし、高校卒業資格ももらえるし、望んだら  
だいがく い き おも  
大学も行けると聞いたので、いいかと思いました。

しえんがっこう だいじ かんが か  
支援学校は大事という考え方かが変わったのは?

へんしゅう ほり あずま しえんがっこう ないけん ま  
編集(堀):東さんは支援学校の体験はとても良か  
ったのですよね。だから、支援学校は大事で、必要だ  
といふ か  
という考え方でしたよね。でも、その考え方方が変わ  
って、今は違う考え方になっていますよね。何かきっかけ  
かけがあったんですか?

あずま き ねんめ しうだいれんきょういくぶかい  
東:ちゅうぶに来て、1年目の障大連教育部会で  
「支援学校は良かった」と語って、アウェイの雰囲気  
を感じました。なんでこの人たちは、支援学校はアカ  
ンって思うのだろうと疑問に思ったのが最初のきっ

かけでした。

みんながやつていける学校に変えていくこと

あずま がっこう か  
東:インクルーシブプロジェクトが発足する前の年に、  
じる くまもと うえだ  
JILセミナーで熊本ヒューマンネットワークの植田さ  
ん、と 彩の中野さんが登壇していて、「インクルーシ  
ブ教育は同じ場にいるだけではダメで、今の教育で  
は障害児も健常児も苦労する」って話をされていて、  
きょうがいじ けんじょうじ くろう はなし  
共感しました。それまで、私は、同じ場にいることが  
インクルーシブと言っていると思っていたので、きれ  
いごと言っているとしか思えなかった。でも、植田さ  
んたちが「本当のインクルーシブ教育は、学校全体を  
か か  
変えて、クラスの人数を少なくしたりして生徒  
ひとりひとり み  
一人を見るができるようにすること」と語る  
のを聞いて、すごく腑に落ちて、納得感がありました。

へんしゅう ほり  
編集(堀):東さんは、みんなと一緒にやついていた  
いけど、現実はできないから、悲しい想いをするぐら  
いなら、支援学校がいると思っていたわけですね。  
でも、「今の学校の在り方がおかしい、みんなでやつ  
ていける学校に変えていくことが、インクルーシブ  
きょういく めざ はなし  
教育の自指すことだ」と話を聴いて、そんな学校を  
めざすなら賛成したいと思えたのかな。「ほんまは、  
みんなと一緒に育ちたかった」、それが自分の願いだ  
ったとはっきりしたことですか。

あずま しうだいれん きいじょ  
東:そうです。だから、障大連で最初のやりとりでは、  
じぶん ぜんひてい き とうじしゃ  
自分が全否定された気持ちだったけど、当事者の  
たいけん つう かた ことば ふ  
体験を通じて語った言葉で、腑に落ちた。その経験、  
わたし いつしょ じぶん ごと かん  
私も一緒にやんって、すごく自分事に感じました。

きょういく わたし  
インクルーシブ教育プロジェクト 私もやる

あずま じる うえだ らいねん  
東:JILセミナーで植田さんが「来年度からインクル  
ーシブ教育プロジェクトが始動します。」と言っていた  
ので、すぐに植田さんのところに飛んで行って、  
「私もやりたいです」と言いました。

へんしゅう ほり よくねん きょういく  
編集(堀):翌年からインクルーシブ教育プロジェクト  
かか いま ふ かえ いんしょ  
に関わるようになって、今、振り返ってみて、印象に

残っていることはありますか。

東:親や、友達、教師など、様々な立場の人に障害当事者がインタビューする取組があって、植田さんの友達にインタビューさせてもらいました。

「植田さんのことをどう思っていますか」という問いに、「どう思って、特に思うことはなく、普通に友達ですけど…」みたいな反応で、「秘密基地作ったときも危ないから植田君は連れて行かないとか、ならないし、橋の下に行くときには抱っこして一緒に行ったり、危ないことも一緒にたくさんやった。俺らが居るから大丈夫。植田君は普通と一緒にいる存在。」って、植田さんのことを一人の友達っていう感じで関わってきたんだなというのが伝わってきました。こういう人間関係がたくさんできたら、障害者とか健常者とか関係のない社会になるんやろうなって思いました。

### インクルーシブ教育を進める重要な課題は?



編集(堀):インクルーシブ教育を実現するには、たくさんの課題があると思います。東さんが特に重要な政策上の課題と思うことはなんですか?

教員の定数を増やすこと  
東:学校教員の定数を増加

させて、教員の仕事を軽減すべき。一人一人に合理的配慮を行うことが可能な環境をまず整える必要があると思います。

文科大臣通知によって、授業時間の半分以上は特別支援学級で過ごすことを強要することは、分けることにつながるので、撤回してほしい。今、共に学べている子も、支援学級に追いやられるのはおかしい。

### 当事者とつながる場を作ること

編集(堀):東さんは普通学校の中で、だれにも相談できなくて、助けがない状態だったでしょう。

将来のことも悩んでいたでしょう。そういう経験を踏まえて、学校で一人で悩んでいる障害児にどんな支援が必要だと思いますか?

東:当事者とつながる機会を増やせばいいと思します。中学校の時に初めて、当時のなかよし学級の先生の紹介で夢宙センターの内村さんにお会いして、こんな働き方があるんだと思えたし、ピアカウンセラーという仕事があることも知ることができた。一人暮らしもしているって聞いて、将来が明るく思えた。支援学校からの実習でflatをきたにも行きました。そこで、初めてCILを知ることができました。ナビでも実習生を受け入れていきたいと思います。

普通学校で孤立してそうな子を見かけたら当事者とつながってほしいので、できるだけ声をかけるようにしています。

### 特別支援学校を訪問したい

編集(堀):最後に、東さんがこれから力を入れたいと思っているがあれば、聞かせてください。

東:支援学校を訪問して、子どもたちに会いに行って、困っていることを聞いたり、自立生活や障害者の仕事とか、権利とか伝えていきたい。

ちゅうぶでも、キリン福祉財団プロジェクトの報告会とか、インクルーシブ教育の学習会とかもやりたいです。

ちゅうぶの中で、インクルーシブ教育の取組と一緒にやってくれる人を作りたいです。

編集(堀):やりたいことはたくさん広がりますね。一緒にがんばりましょう。

今日は話を聞かせてくれてありがとうございました。



# きんてつ むじんかかくだい きょうぎ 近鉄と無人化拡大について協議しました

さくねん がつ にち しょくしき はいちたいせい へんこう おこな くるま りょうしゃ じょうしゃ ふんまえ  
昨年の11月10日から職員の配置体制の変更を行うということで、車いす利用者は乗車30分前まで  
あべのばしき れんらく い ふとう こつこうしき さべつかいしようほう もと もう  
に阿部野橋駅に連絡するように言われました。これは不当だということで国交省に差別解消法に基づく申  
たたか おこな う こつこうしき さべつかいしようほう もと もう  
し立てを行いました。これを受けて、国交省は「差別と言われても過言ではないケース」として建設的な  
たいわ きんてつ しどう こつこうしき きんてつ むじんかかくだい きょうぎ けいぞく  
対話を近鉄に指導してくれました。その後、ちゅうぶと近鉄と、無人化拡大についての協議を継続してきま  
した。4月9日に行った協議について、報告します。

※職員配置体制の変更一複数配置の今川駅、矢田駅等を1人配置に変更する。昼間に係員配置していた  
河堀口駅を終日無人駅に変更する。(近鉄南大阪線 ちゅうぶの近隣の変更内容)

## 30分前までに連絡は義務ではない。利用者の負担の軽減に努力する。

きんてつ がつ にち えきいんはいちじかんたい うえぶ こうひょうかいいし おお ぜんしん  
近鉄からは、「30分前までに連絡は義務の意図ではないが、駅員配置駅でも無人となることはあるため  
じぜんれんらく にじょうとき りょう かた えき こべつ うかが たいおう  
事前連絡をいたたくとスムーズです。日常的に利用いただいている方には駅で個別に伺い対応し、できる  
だけ体制の変更でご負担がないようにします。」と回答があり、堀は実際に近鉄を利用して通勤しています  
が、介助が重なった場合など、駅員がスロープをもって同行乗車するなどして援助をしてくれています。

今後も、朝夕のラッシュ時間帯のOBなど非常勤配置の努力をお願いしました。

## 3月26日から駅員配置時間帯をWEBで公表開始！！大きな前進！！

きんてつ なか ねが えきいんはいちじかんたい うえぶ こうひょうかいいし いけんこうかん れんらさき  
協議の中でお願いしてきた駅員の無人の時間帯と、無人の場合の連絡先がわかるようにしてほしいと  
ようぼう かん うえぶ こうひょう じつせん いけんこうかん れんらさき  
いう要望に関して、WEBでの公表を実現してくれました。意見交換では、連絡先のコールセンターの  
じかんがい わんらくさき うえぶじょう きさい ひつよう きましゃ むじん じかんたい かくにん  
時間外の連絡先もWEB上に記載が必要であることと、駅舎でも無人の時間帯が確認できるようにすべき  
いけん もう あ けんじう ねが  
という意見を申し上げ、検討をお願いしました。

## インターホンを誰でも使いやすく 聴覚障害者がモニターでやいとりができるように

きんてつ がつ にち えきいんはいちじかんたい うえぶ こうひょうかいいし ひつだん  
近鉄は、モニター付きのインターホンへ更新していますが、聴覚障害者スタッフ  
わたし ちようかくしょうがいしゃ みみ き かかいいん はなし  
が「私は聴覚障害者で耳が聞こえない…」とインターホンで係員に話をしている  
しおりん ひつだん おおこえ じ う ひつだん  
のに、コールセンター職員は筆談などをすることもせずに、大声で指示をするとい  
ふてきせつ たいおう どうが きょうぎ せきじょう きんてつ うんりかちょう かくにん  
う不適切な対応があり、その動画を、協議の席上、近鉄の運輸課長さんに確認  
いけんこうかん ただき、意見交換しました。

ちゅうぶからは、せっかく、モニターが設置されたのだから、筆談をするように  
しょくじゆ けんじゅう げんこう ちようかくしょうがいしゃよう  
職員の研修をしてほしい。現行の聴覚障害者用のチャットシステムはとても使い  
くたいてき してき かいせん ねが  
づらいと具体的に指摘し、改善をお願いしました。



## ホームの駅舎の段差と隙間の解消の推進

きんてつ みみおおさかせん しゃりよう だんさ せんち すす  
近鉄南大阪線の車両とホームの段差は15cmもあり、渡し板があっても危険を感じるぐらいです。まして  
むじん わた いた てはい たんじくじょうしゃ まつた きんてつ じょううきん  
や、無人で渡し板の手配ができなければ単独乗車することは全くできません。近鉄もバリアフリー料金  
せいど かつよう すす ようほう きんてつ しんがたしゃりょう  
制度を活用するなどして、もっとバリアフリーを進めてほしいことを要望しました。近鉄からは、新型車両を  
どうにゅう がた せつち かんが はなし  
導入するので、その後、くし形ゴムの設置を考えているというお話をありました。

## これからも継続した取組を進めます

差別解消法に基づく建設的対話という枠組みでの協議は終了しましたが、今後も継続した取組を進めます。

# でいーぴーあい さい はなし DPI 崔さんの話

## しゃかい じんけん まな 社会モデルと、人権モデルについて学びました そうだったのか～！！

4月18日STEPえどがわの職員研修として開催されたDPI崔さん  
の講演会をZOOMで傍聴させていただきました。

よく聞く「人権モデル」という言葉。「障害の社会モデル」の進化系？  
社会モデルはもう時代遅れですか？という疑問がありましたが、崔さん  
のわかりやすいお話を学ぶことができました。

崔さんのお許しを得て、概要と感想をお届けします。(文責:堀)



### 【私がとらえた概要】

あくまでも、堀が講義を聞いてとらえた要点です。

### Point 1 社会モデルとは

社会モデルとは障害者が社会参加できないなどの  
不利益の原因是どこにあるのかを示すものです。

機能障害と、障害を理由にもたらされる社会的不利益を  
分けて考えることが大事です。「階段しかない建物を使え  
ないのは歩けないあなたのせい」ですと、不利益の原因を  
個人の機能障害に求める考え方方が医学モデルで、「歩け  
ない人のことを考慮せずに作られた社会環境が障害とな  
っている」という考え方方が社会モデルの考え方です。

障害の社会モデル		
	障害の医学モデル	障害の社会モデル
社会参加の不利の原因	個人の機能障害	社会環境による排除(障害との相互作用)
「障害」の評価	なくすべきもの克服すべきもの	属性、多様性
「障害」への対策	予防、保護	インクルーシブな社会環境づくり、差別禁止
障害者問題とは	狭義の福祉の問題	人権問題

イギリス型社会モデル：社会的不利の原因を社会環境に還元  
アメリカ型社会モデル：機能障害と社会の障壁との相互作用によって社会的不利が生じると、社会の障壁の除去に焦点

### Point 2 人権モデルとは

人権の観点から、障害者を平等に扱うにはどう考えたら  
いいのか示した規範であって、障害者権利条約において  
国連の障害者権利委員会が示した「人権モデル」というこ  
とに意味があります。

つまり、障害者権利条約までの従来の「人権モデル」においては、障害者の適応除外が認められてきたが、権利条約の「人権モデル」では、「厳格に判断して、原則として障害を理由にした権利制限を許さない」ものとされたことに意義が  
あります。

人権モデルでは、機能障害を理由とした権利の侵害や、区別・排除・制限という差別を厳格に禁止しています。  
また、インクルージョン(脱施設、インクルーシブ教育の権利、インクルーシブな労働市場で働く権利)を重視し  
ています。

人権モデルと社会モデル 簡単に整理すると	
▶障害の人権モデル	▶障害の社会モデル
<ul style="list-style-type: none"><li>・国家などが人権の観点から障害者の不利益をなくすために政策や人権の規範を示すモデル</li><li>・比較の対象は「従来の人権」モデル</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・社会参加の不利の原因を発見するモデル</li><li>・因果関係のモデル</li><li>・比較の対象は「障害の医学モデル」「ICFモデル=相互作用モデル=中間モデル」</li></ul>

## Point 3 自由権すらも保障されてこなかった障害者

### 従来の権利モデルは、障害者の例外を認めていた

1966年に採択された国際人権規約で定められた自由権は、本来は国家によって即時保障されるべき権利とされています。

しかし、自由権であるはずの「同意なしに医学的実験を受けない権利」、「居住移転の自由(好きなところで暮らす権利)」、「公正な裁判を受ける権利」、「投票する権利」などは、障害者も保障されているのかと問う必要があります。

⇒なんで障害者だけ、20万人の障害者が施設に収容されているのか！！

⇒なんで精神科病棟などで身体拘束されているのですか！！

## Point 4 社会モデルと人権モデルは相互補完関係

社会保障や教育、バリアフリーなどは社会権であって、政府がお金も時間もかけて漸進的に実現していくべきものとされていますが、バリアフリーでなければ投票権も保障されない場合があるわけです。つまり、社会権と自由権は切り分けられるものでなく、相互に関係している部分があると言えます。

社会権も含めた社会環境の整備は、なかなか遅々として進んでいません。これまで、「機能障害があるからしかたがない」と差別が容認されてきた社会にあって、社会モデルの視点で、差別を禁止し、障害者にも権利が保障できるように政策を進めていく、そういう取組を通じて、人権の考え方を発展させてくことが大事です。

社会モデルと人権モデルは相互補完関係にあると言えます。



以前の講義の様子

## Point 5 近代国家

明治以降、近代社会になって、「国民」概念が誕生し、それまでになかった概念がいろいろ生まれました。例えば、時間、領土、家族、国民づくりの教育、国を守る軍隊。できる人とできない人の線引き。これまで、みんなが常識と思っていることはあんがい歴史が浅いかもしれない。

### 【堀の感想】

堀の特に大事と思った主觀に満ちたPointの提示でした。他にも、平等論やインクルージョンについても説明がありました。概要を並べると漢字ばかりになるのですが、崔さんのリアルの話は具体的でわかりやすかったです。つたないまとめで、その面白さをお伝え出来ないのがなんとも申し訳ないです。

社会モデルの発展したものが人権モデルではなく、それぞれの示す役割が違うということが分かりました。また、これまでの人権モデルでは障害者は人権が守られなくてもしかたがないとされてきた差別実態の中、私がびっくりしたのは、ろうあ者は1979年まで準禁治産者であったという事実です。

障害者権利条約は私たちの願いが詰まった条約だと思います。国連権利委員会が示す「人権モデル」を日本においても人権の規範たらしめることができるように、地域で自由に生き、教育を受け、働くことができる権利を実現するための法整備をひとつひとつ勝ち取っていかなければならぬと思いました。

そして、障害者だからしかたないと言わせず、差別を許さない闘いを展開する必要があります。

# 2025年 すぎしまゆうき ひろしまりょこうい 枚島優希の広島旅行行ってきたで~

がつ にちきんようび にちどようび ひろしまりょこう い  
3月28日金曜日と29日土曜日に広島旅行に行って来ました。

いっぽくふつか だんがん  
一泊二日の弾丸ツアーです

とうじょうじんぶつ  
登場人物

すぎしま あきやま やまで  
枚島・秋山・山出

つうしんきじきくせい たかで  
通信記事作成:プロデューサー高出

そうごうかんとく  
総合監督

すぎしまゆうき  
枚島優希



## 【1日目】

げんばく へいわきねんこうえん い  
原爆ドーム平和記念公園に行きました。

あいにくてんき めぐ てんきくも おれ きも かいせい  
生憎天気には恵まれなかった。天気は曇り、だが俺の気持ちは快晴。

おれ きも もも  
俺の気持ちは燃えている。

ひろしま ひろしま あか  
カープだけに・広島だけに・燃えている・赤だから。(?)



はなし もど にあ  
話ははじめに戻るが(似合わない)

とうじつか  
当時使われていた

きょうかしょ ぐんたい ひさい かたがた いれいひん かずおお てんじ  
教科書や軍隊の被災された方々の慰靈品などが数多く展示されており  
とうじ せんそう ようす しゃしん のこ  
その当時の戦争の様子の写真などがしっかりと残されており

せんそう ど ひ お  
やっぱり戦争は2度と引き起こしてはいけないものだと  
あらた かんが  
改めて考えさせられました。

かいごしゃ あきやま やまで いひんとう み かんめい う  
介護者の秋山さんと山出さんも遺品等を見て感銘を受けていた。(はず)  
おお はと おお かんこうきやく と ぎ ひと あふ かえ  
多すぎる鳩・多すぎる観光客・途切れない人で溢れ返っていた。

昼食に広島の広島焼きを食べました。席は広く、車椅子スペースも十分確保できました。



食べ終わった後に  
マツダZoom Zoomスタジアムに向かいました。

球場付近はとても寒くて、僕はダウンジャケットを着てましたが、介護者は着てなくて、寒そうでした。  
山出さんは寒すぎて寒さに耐えられず、球場の外に走っていきました。(介護してくれ)秋山さんありがとう。



こんかい りょこう  
今回の旅行の  
きゅうじょう い くち  
メインイベントのマツダ球場の入り口に  
ゆうがた じ ごろ とうちやく  
夕方17時頃に到着  
おお はと  
多すぎる鳩  
おお かんこうきやく  
多すぎる観光客  
おお  
多すぎるファン  
はし だ やまで  
走り出した山出  
いろ い み あれ  
色んな意味で俺の  
わくわくする気持ちが止まらない。



試合はホームランが出て、4対0でタイガースが勝利を納めました。  
(広島ファンの方はごめんなさい。)  
夕食用にスタジアムでカルビ弁当を購入して、球場で食べました。  
(いつもより美味しく感じました)

試合終わりには人がごった返していました。まるで荒波のよう by 松島優希  
その後、ファミリーマートに寄って朝飯を買ってホテルに帰りました。  
ホテルの名前は  
【広島グランドインテリジェントホテル】  
【俺の名前は松島優希】  
(俺が作ったホテルではございません) ? ? ?



風呂は段差がありましたが、介護者が2人いたのもあり、スムーズに入浴出来た。  
シャワーキャリーがなかったので、そこだけやりにくかったのはあるかもしれない。

部屋はとても広く、3人で寝ました。  
僕は秋山さんと一緒にベッドで寝ました。寝心地30点・布団は100点。ごめんなさい。  
次は山出さんよろしくお願ひします。

寝てる時は俺もやばいけど、全員イビキがヤバかった。  
合唱コンクール・それぞれの寝息で奏でるビートボックス。  
ボイスパークション大会で優勝できそう。

右の写真は二日目の朝の様子

朝ごはんに握り飯を1個食らってホテルを後にした。  
(かやくご飯)  
2日目に続く…



## 【2日目】

宮島に枚島優希がきたで～。宮島に来た目的は夜景が綺麗と聞いたから。

けど新幹線の予定で帰るのは17時。

見られへんやないか～～～～！



←牡蠣カレーパン



【美味彩菜】

旬を食らう

牡蠣が牡蠣食う

牡蠣串→



鹿に鹿たなく追いかけられた。真ん中にある鳥居にお参りをするらしい。

残念ながら人が多すぎてお参りは叶わなかった。遠くから眺めて良かった。

### 【感想】

初めてリオに入居後、ちゅうぶのヘルパーを使って旅行に行った。

広島の原爆ドームも良かったし、記念館も良かったし、スタジアムも良かった。

今回は1泊2日の短い旅行だったが、次回は2泊3日を目指して頑張りたいと感じた。

秋山さん・山出さん、通信記事と一緒に考えてくれた高出君ありがとうございました。

枚島優希の次回の旅行にご期待下さい。

# 2025年度 通所お花見報告～ 今年は盛りだくさんでした…

今年は、夢宙センター、ムーブメント、ぱあとなあ、あるる&デーセンター機関車、スクラムの皆さんと行う交流お花見コースと、自分たちで行きたい場所へお花見に行くコースと、合わせて全9コース!! そのうち、4人のメンバーに感想を書いてもらいました。当日の華やかな写真とともにどうぞ！

(増永典子さん感想)

4月7日月曜日に大阪城公園に行きました。

通所メンバーは増永、長谷川君と行きました。堀さんも一緒に行きました。

昼ごはんは新しく出来た「なノにわ」にある大起水産でお寿司を買いました。

桜を見ながら食べました。とてもおいしかったです。

桜は満開でした。人が多かったけどゆっくり回りました。

帰りに森ノ宮まで歩いてキューズモールに行きました。

とても楽しかったです。



(今村圭言さん感想)

4月8日(火)に赤おに・青おにとあるると  
デーセンター機関車で、毛馬桜之宮公園  
にてお花見をしました。一緒に食事をした  
り、グループに分かれて趣味や日中やって  
いる活動などいろいろな話をしました。話  
している途中で、花吹雪が舞ったり、水陸  
両用バスが川に入る様子などが見れまし  
た。普段見れる光景じゃないので、盛り上  
がりました。

あるるは、都島区にあるちゅうぶと同じ  
ような活動をしているNPO法人です。デ  
ーセンター機関車は、都島区にある重度の  
方が通う生活介護です。

他の団体と交流ができて良かったです。自分と重なる趣味の人がいました。うれしい気持ちになりました。また、あるるとデーセンター機関車に訪問してみたいです。



（萩原梢さん感想）

読者の皆様ごきげんよう！！ごぶさたしております。菜園日記の萩原梢と申します。このたびはあいにくの天候不順となりましたが大阪城公園へまいりましたのでその時の様子をつたないですが皆様へご報告させていただきます。去る4月2日に大阪城公園へみんなでお花見に参りました。夢宙センターの方々と現地で合流いたしました。合流したのち軽く自己紹介をしましてルーレットトークをしました。『好きなこと』『好きな人の話』『通所で何をしているか？』『今までで一番チャレンジしたこと』『今までで一番失敗したこと』『これからの目標』という内容でルーレットアプリを回転させていました。アプリケーションを挙動させて私の場合は【好きな人の話】に見事（？）当たりまして推している特撮男優の萩野崇さんのお話をさせて頂きました。途中『仮面ライダーの何？』という質疑が夢宙センターの方からありました『仮面ライダー龍騎です』と私が応答するなどして盛り上がりました。その後降雨の為一時間ほどNHK大阪支局に退避しまして、その場で解散となりました。その後僅かな時間ですが近隣を散策致しました。少し色の濃淡が違う桜が見られただけでも良かったかなというのが私の忌憚ない感想になります。来年のお花見は晴天を切に願いこれにて終了させていただきます。ご購読ありがとうございました。



(木戸通雄さん感想)

4月9日水曜日奈良公園

この日はお花見日和でよく晴れて 20度以上の気温、外国人観光客もTシャツ姿の人が目立った。僕たち作業所メンバーの側で、小鹿もハイポーズ！



※春とは思えない夏天気に昔こんな歌があったのを思い出した。春なのに～、春なのに～

木戸道雄さん、上村空さん、鈴木九聖さん、富田議治さん、佐々木タカヒロさん、岩見寛明さん

(4/7 ぱあとなあと交流 八戸ノ里公園にて)



(4/9 スクラムと交流 千島公園にて)

「触ってなんじゃろな？」ゲーム中…



交流お花見はとても好評で、「また何かで交流しましょ～」という声が多く聞かれました。交流企画にこころよく応じてくださった6団体の皆様、ありがとうございました。

# 通所 新人インタビュー 杉原さん (インタビュアー 渡海さん)

杉原天地さん: 24歳、筋ジストロフィー、関西外国語大学卒業、  
両親祖母と同居

渡海: 段階はいつわかったんですか?

杉原: 生まれたときに身体の数値がおかしかったらしいです。

車いすは中2の秋頃からですね

渡海: 自転車も乗っていたの?

杉原: 小学校5、6年までは自転車に乗っていました。

渡海: だんだん歩けなくなってきたときどう思った?

あきらめ受け入れた? それとも落ち込んだ?

杉原: あんまり気にしなかったですかね。

ぎりぎり歩けていた時は歩くのがしんどくて、車いすに乗った時は楽になって嬉しかった。

渡海: 車いすに初めて乗った感覚は?

杉原: もともと歩いていた時からエレベーターを使っていましたので、歩くのより楽になっただけで特に不便は感じなかったです。

渡海: 車いすに乗ってから周りの反応はあった?

杉原: 中学の時は周りもきょうみをもって、「乗せてやー」とか言われていました。

友達が休み時間の間ずっと車いすに乗っていました。ネガティブな反応はなかったですね。

支援学級の先生がずっと付いていたら、クラスの子と溝ができる気がして、なるべく先生についてほしくなったです。

渡海: ヘルパーはいつから使っているの?

杉原: 高校2年の時。最初はヘルパーが来ることに、お母さんは嫌がってはなかったけど、慣れない感じだった。

親戚の知り合いに相談支援やっている人がおって、そこから教えてもらいました。

渡海: きっかけは?

杉原: 大学に行く時にヘルパーをつけようと思っていて、慣れるために自分から頼みました。

親にずっと介助されるのは、お互い負担があるから。それに、高2くらいの時にちょっと精神的に荒れていたので、なるべく親と関わる時間を減らそうと思って。

渡海: 自分からヘルパーを使いたいと思うのは珍しいと思う。親がヘルパーを探してきたり、障害者団体と関わってからヘルパーを使うことはあるが、自分からは珍しいね。

杉原: 今でもお母さんがヘルパーに気を使っている部分はある。ごはん時に来られたら嫌やな、とか。

渡海: 次は、学校生活についてですが、小学校から大学まで一般の学校だったの?

杉原: はい。親が、小学校から支援学校に入れる発想がなかった。小学校の時は普通に動けていたので。

渡海: 筋ジストロフィーだから、その頃は歩いていたんですね。中学は?

杉原: 中学の時も、ちょっとは歩けていた。

杉原: 普通学級で授業を受けていました。体育だけ補助付きでした。一応、支援学級に在籍だったけど支援学級の教室に入ったことはなかったです。体育の時間以外は、特にサポートはなかったです。



渡海:学校での介護はほとんどなかったの?

杉原:中学の時はほとんど自力でした。友達も車いすを押してくれていたし…

渡海:高校はどうやって選んだの?

杉原:支援学校の存在は知っていたけど、まず、普通学校だろうと、支援学校には行かないつもりでした。

とりあえずエレベーターが付いていたら普通高校は行けるやろうと思っていました。

高校は楽しかった、色々な事をしました。でも、学校外の友達との関係で悩んだこともあります。

介護が必要なのはトイレぐらいで、せんせい なの ともだち かんけい なや ひと 介護が必要なのはトイレぐらいで、先生に頼んだりしたけど、そういうえば、サポートの人もいました。

仲の良い友達が小学校からずっと一緒にいました。

渡海:大学はどう選んだの?

杉原:英語が好きだったので、それで選びました。

英語ができれば就職できるかもと思っていました。推薦で短大に行ってから大学に編入しました。

渡海:就職はどうだった? 難しかった?

杉原:大学の進路窓口にいっても障害者の雇用を見つけてもららず、ハローワークに行ってくれ、と言われて…。ハローワークに行っても、障害者雇用をしているのかを1件1件調べなければならず、これは難しいと思いました。就職はあきらめて、大学卒業してから3か月ぐらいひきこもりみたいになりました。大学の時に、ナビに2回来た事があった。就職できなかつたらどうしよう、みたいな事を相談しにきました。その時に社会に対して文句をいろいろ言っていたら、じゃあ、ちゅうぶに来てみたら、と言われたことを思い出してください、しばらくしてちゅうぶに連絡しました。

渡海:就職したかったんですよね。なぜ通所にきたの?

杉原:僕もパートで働きたいけど、生活経験がなさすぎるから今の状態では無理と言われて、まずは作業所からどう?と堀さんから勧められました。

渡海:ちゅうぶに関わって、杉原さん自身が変わった事はある?

杉原:今まで自分以外の障害者と関わったことがほとんどなかったのが、いろんな人と関りが持てている。今まで関わりたくなかった部分もあったんです。「障害者」というひとまとまりで見られたくなくて…。

渡海:大阪市と話合いした時(市交渉)に教育のところで発言していたけど、今の教育のことをどう思う? 杉原さんの発言内容は僕は良かったと思うよ。なんとなく、今、話聞いていたらあの発言の考え方がよく分かった。(分離教育で、支援学校に通う子が増えている。ずっと分けられているのはおかしい。健常者と障害者が関わることで障害者の生きる力もついてくので良いという発言内容だった。)

杉原:コミュニケーション能力も、支援学校だと下がると思う。普通学校もいろんな人がいて、障害者をよく思っていない子もいる。支援学校からいきなり野に放たれて差別を受けたりするのは厳しいと思う。

渡海:これから自分の未来はどう思っている?

杉原:目標設定とかはあまりしないタイプだけど、自立は考えています。親ともギクシャクするし、ちょっとした摩擦で大事になる感じなので。

渡海:うちは放つたらかしタイプだった。カバーすることはあっても、基本は僕が何をしているかはわかってない。

杉原:うちと逆ですね。うちは、いちいち構いすぎな感じで、親も自分もしんどくなっている。

渡海:障害者運動は続けたい?

杉原:ヘルパーをつけて一般企業で働く所もあるかもだけど、そうまでしたくない。

障害者運動は障害者しかできないと思うので、やっていくべきだと思っています。



じりつせいかつ  
自立生活センター・ナビ  
からのお知らせ

すぎはう たいち  
杉原 大地さん

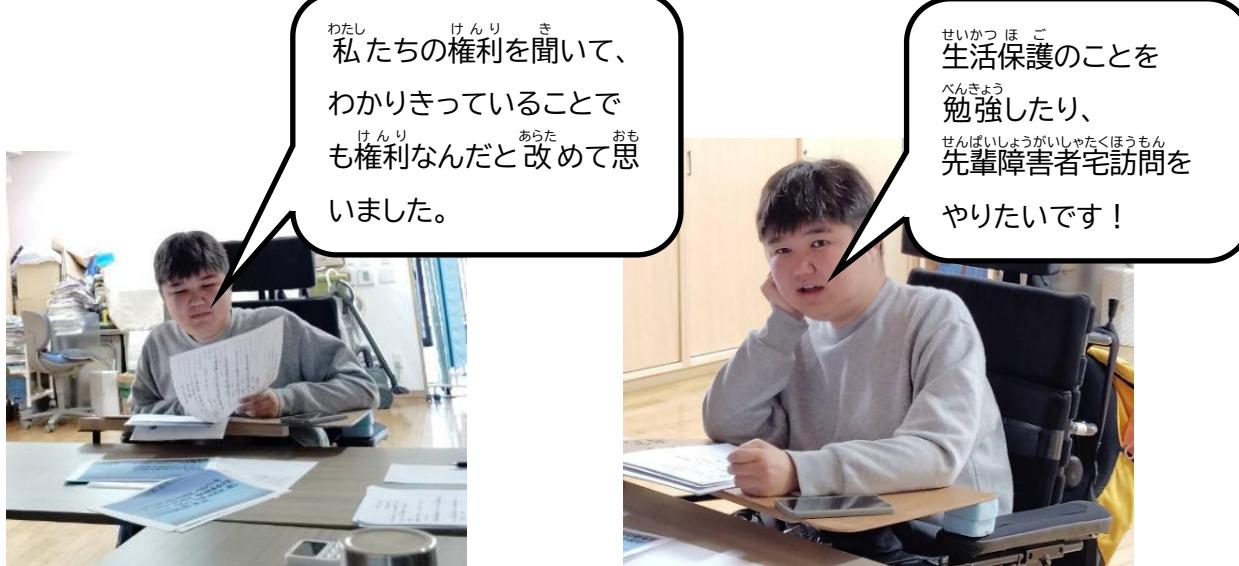
じりつせいかつ

ほうこく  
自立生活プログラム報告

障害者活動センター赤おにに週2日通われている杉原大地さんから「制度を勉強したり、自立している人のお話を聞きたい。」という希望があり、リーダーを小坪、サブリーダーを山下、そして今回は、オブザーバーとして森園にも参加してもらい自立生活プログラムを行ないました。

すぎはらたいち 24歳 大阪市東住吉区在住 家族と同居 障害名:筋ジストロフィー デイセンヌ型

1回目(4月11日(金))は、山下生活史を聞いてもらったり、私たちの権利を山下の事例を基にお話ししました。私たちの権利は、人間として基本的なこと、当然なことにもかかわらず障害者にとっては大切にされてこなかった事柄です。例えば「**樂をする権利** (疲れることやしんどいことでも、がんばらなくてはと、やってしまう。)」「**危険をおかす権利** (家族や施設職員、介助者に付き添われ、守られていた。)」「**間違える権利** (まちがえるのは、ばかなことだと思い、だから自分は能力が低いと思ってしまう。)」等10個の権利を紹介しました。



次回は5月30日(金)障害者活動センター青おにに通所されている渡海奈穂さん宅を訪問予定です。渡海さんのお話を聞いたり、実際に家を見学して、少しずつ自立へのイメージを付けてほしいと思います。

**自立生活プログラム (ILP) とは?** 多くの障害者は障害があるというだけで、ひとりで買物に行ったり友達と遊びに行ったり、仕事をするなどのごく当たり前のことを経験する機会すら失ってきています。障害があることで制限された生活によって奪われてきた外出・料理・遊び・金銭管理など様々な経験を自立生活をしている障害者がリーダーとなり楽しみながら取り戻していくプログラムです。

# 万博へ行ってきたよ

ふくながかずひろ  
福永一洋

むかし作業所にいて今はナビとてつぱを利用している福永です^ ^  
4月20日に万博に行ってきたので、そのことを書きたいと思います

ボクは電動車いすで、ヘルパーさんと2人で、地下鉄駒川中野駅から谷町四丁目にいてそこから中央線に新しくできた夢洲駅に行きました。

夢洲駅には大きなビジョンがあって、その先に万博の会場に続く行列がありました。万博の会場の入り口にはゲートがあって荷物チェックをしてチケットの確認(スマホでQRコードを見せる方法と紙のチケットを見せる方法があります。QRコードはスクショして画像にしておくとスムーズそうです。)

チケットをとるにはIDを登録したりしないといけないので大変かもしれないです(誰かと一緒にやるのがいいかも)



ボクがいったのは、パノラ館、アメリカ館の2つで、パノラ館ではIPS細胞でできた心臓、アトムとブラックジャックが出てくる映像、アメリカ館では月の石や宇宙に関するロケットとかのものが展示されています

もうひとつ等身大のガンダムがあつたり、ガンダムにかんする展示があるバンダイ・ナムコ館にも入りたかったのですが、当日に予約しようと入気すぎて、予約できなかつたので、人気のところや絶対入りたいところは事前予約が大事だと思います

思いつきでいつてもどこに行つたらいいか迷うかもしれないで、ルートを考えいくのがおススメです^ ^

大きなリングにエレベーターで登つてみる景色は最高でした！



## その他ボクが思ったこと

・基本的に現金は使えない、電子マネーしか使えないで注意(自動販売機等も)



・中での食事が値段が高いで持ち込みがおススメ  
・多目的?車いすトイレは何ヶ所もあり。ボクが使つたところは広めのつくりでヘルパーさんと使うには不便はなかつた  
・パビリオンによっては車いす専用の入り口があつて並ばずに入れてありがたかったです。

とてもたくさんのパビリオンがあつて一度では周りきれないから、できたらもう一度行きたいです

チケットがもう少し安かつたらいいなあ笑(ヘルパーさんと2人分で、12時~の入場で7500円でした)

# 木戸通雄の部屋

3月22日（土）南港インテックス大阪モーターサイクルショー2025に立石さんと行ってきました。

青春プレイバックPART-2



木戸通雄の部屋

タイムスリップした。

兵庫県伊丹陸上自衛隊警務隊の自バイに跨った。  
(木戸は昔、伊丹陸上自衛隊配属だった。)  
自衛官とも2ショットを撮って若かりし頃の事を思い出し、タイムスリップしてハイ敬礼！！

写真では、木戸は眉毛を出しているが、自衛隊教育では制帽は眉毛を隠せと教えられてきた。

『オイこら！！お前も敬礼せんかいいいっ！！（と木戸は自衛官へ頭の中で命令をかけた。）』

※しかし後輩といえども襟章を付けた班長クラスの上官は、木戸の本気の敬礼を見てなぜか苦笑されていた。

（この若い自衛官はジャニーズ系ファンか？それとも木戸通雄に1自惚れか？ヤッパリ海の向こうドジャーズ大谷翔平ファンなのか？）

読者の皆様とこの通信の掲載にご協力頂いた方、これはあくまでも木戸の妄想の世界なのでご了承ください。すみません。



「過ぎ去りし日々の夢を追いかけて~月」

確かにこんな歌があったような。故・谷村新司さんの『いい日旅立ち』、この曲をカバーして歌ったのが山口百恵さんでした。木戸のモーターショー出発進行！

さあ～、いよいよ本命のバイクを見に行く。スズキのカスタムバイクの前でハイ！ポーズ！ホンダのCB400だろうか？若い頃に憧れたなあ。



ハイティーンズギ・未来を俺にくれ。』こんな歌が木戸19歳の時に近藤真彦さん（芸能人でレーサーのマッチ）が歌っていた。



## ★木戸、美女とツーショット★

某バイクメーカーのスタッフと寄り添い合い、ラブラブ気分？！しかし告白するほど時間もなく、つ



かの間の木戸の  
幸せ気分でした。

サーキットレー  
サーともスリーシ  
ヨットで、『ゲッチ  
ューッ！！』

巫女さん二人と木戸のスリーショット。女の子に囲まれ、ややデレデレ気味の木戸でした。  
胸の内は結婚祈願。何年か前に福井の敦賀に行った時の食事会場で、ハトコにまで子供がいた。みんなが芽を出し大きくなり、オムツをしていた子がもう大人になった。

♪アイツはアイツは誰ダ～アア♪という歌が昔あったような。



確か木戸の記憶の中では中学1年時代にピンクレディ

ーがペッパー  
警部を歌い、ミ  
イちゃんケイち  
ゃんが児童養護  
施設訪問のため  
NHK 紅白歌  
合戦を辞退し、  
キャンディーズ



の人気を上回り、当時睡眠時間3時間で自動車の中で服を  
着替え、いすに座ったまま寝ていたという昭和時代のピンクレディー旋風だった。



撮影された写真がまるで木戸を乗せて走っているかのよう  
に映っているので、デビュー当時の深田恭子の『ルート2  
46 (ニーヨンロク)』という曲を思い出した。

♪アイツに会いにバイク飛ばすの～♪

自衛隊とサーキットレーサーと高校野球と、男の生きる  
道は3通りあるだろう。3月30日(日)選抜高校野球、神奈川  
を制するものはヤッパリ全国を制した。横浜高校硬式野球部、  
優勝おめでとう。そして智弁和歌山学園もよくがんばった。木戸は浦和実業高校に敗闘を伝えたい。  
プロ野球はもう既に開幕し、オリックスは連勝、しかし阪神とソフトバンクはやや低迷気味。後半戦に  
期待したい。(木戸の優勝予想。セは広島、パはオリックスで日本一は広島！？)

(※読者の皆様へ、コスプレイベントにも行く予定なので期待を。次のモーターショーも行くぞ！)

6月号へ続く。文責：木戸

# 250413 マ/スタグ ラル ★南海「天空」の旅★

結構前から南海電車の「天空」に乗りたくて、ヘルパーA氏とようやく乗車することができました！(^\_^)！ 天候怪しい中、メトロなかもず駅前のマクドで早めの昼食を済まし、南海のなかもず駅から橋本駅に向かいました。

乗車前に予約していた座席指定券を引き換え、天空に乗車しました！



雨予報でしたが薄日が差し込む時もあり、乗車した位置が先頭車両で前方の景色も楽しむことができました↑(^\_^)。



←極楽橋駅到着、帰りの電車の時間まで改札を出て少し散策しました↓（急な登り坂や悪路だったのですぐに戻りました…(>\_<)）



帰路は大阪も雨模様でしたが、天空に乗って極楽(駅)にも行けて良かったです！

（←おまけ：特急こうやと天空）(^\_^)

報告：眞野K & ヘルパーA

きょうりょくかいひ

きょうりょくしゃめいぼ

# 協力会費・カンパ協力者名簿

やました	さちこ	さん	とうきょうと
山下	幸子		(東京都)
もりた	せいこ		
森田	勢子	さん	ひめじし
のたに	やすし		(姫路市)
野谷	靖	さん	たかつきし

さの	よしみつ	さん
佐野	欣満	
ながいこうえんげんき		
長居公園元気ネット	さん	

とうきょうと		
(東京都)	ひがしうみよしく	
	(東住吉区)	

がつ にちげんざい  
4月28日現在

ご協力ありがとうございました (担当: 安東)



※25年4月10日(木)am11:50頃、屋上で撮影

「たんごのせっく」

お母さん鯉:

「青おにくんが被っている 新聞の兜 に(万博開会式)の  
文字が見えるよ、万博は未来がテーマらしいね」

お父さん鯉:

「我々、空飛ぶ鯉としては、空飛ぶクルマに負けるわけ  
にはいかないな」

こども鯉:

「空飛ぐ鯉だけどね、未来にボクらは残ってるかな」

青おにくん:

「残ってるよ、でも屋根よ~り~高~♪くはないかもね」



